

別記様式1-3:譲渡の時から譲渡の日の属する年の翌年2月15日までの間に、被相続人居住用家屋が耐震基準に適合することとなつた場合又は被相続人居住用家屋の全部の取壊し若しくは除却がされ、若しくはその全部が滅失をした場合における譲渡の場合（租税特別措置法第35条第3項第3号）

被相続人居住用家屋等確認申請書

記載例

申請者住所 岡崎市十王町〇丁目〇番地

氏名 岡崎 さくら

電話 090-XXXX-XXXX

下記について確認願います。

申請者は相続した方です。

下記家屋及びその敷地等は、「譲渡の時から譲渡の日の属する年の翌年2月15日までの間に、当該家屋が耐震基準に適合することとなつた場合又は当該家屋の取壊し若しくは除却がされ、若しくはその全部が滅失をした場合」（租税特別措置法第35条第3項）、「相続の時から譲渡の時まで事業の用、貸付けの用又は居住の用に供されていたことがないこと」（同項第3号）、「相続の開始の直前において当該相続又は遺贈に係る被相続人（包括遺贈者を含む。以下同じ。）の居住の用（居住の用に供することができない事由として政令で定める事由（※1）（以下「特定事由」という。）により当該相続の開始の直前において当該被相続人の居住の用に供されていなかつた場合（政令で定める要件（※2）を満たす場合に限る。）における当該特定事由に上り居住の用に供されなかつた直前の当該被相続人の居住の用（以下「対象從前居住の用」という。）を含む家屋の閉鎖事項証明書のとおり記載。記載されていない場合や未登記の場合は、課税明細書等に記載され（※3）た建築年を記載してください。

家屋の閉鎖事項証明書のとおり記載。

未登記の場合は、解体工事の滅失証明書等に記載された取壊し日を記載してください。

取壊し日は、買主様へご確認ください。

申請被相続人居住用家屋
その敷地等（※3）の所在地
地の所在地番

岡崎市若宮町〇丁目〇番、△番

①

申請被相続人居住用家屋の建
築年月日（※4）

昭和48年 ○月 ○日

②

被相続人の氏名及び住所

（住所）岡崎市若宮町〇丁目〇番地

④

（氏名）男川 藤雄

⑤

申請者から父
みた続柄

③

家屋が耐震基準に適合すること
となつた場合は右の□に✓のう
え、その日を記入（※5）

耐震基準に適合⇒□

家屋の取壊し、除却又は
滅失の場合は右の□に✓の
年 月 日 うえ、その日を記入（※6）

取壊し、除却又は滅失⇒□

令和7年 7月 ○日

相続開始日（被相続人の死亡日）

令和6年 9月 ○日

⑥

譲渡日（※7）

⑦

令和7年 5月 ○日

申請被相続人居住用家屋又はそ
の敷地等の取得をした他の相続
人の氏名及び住所

（住所）岡崎市康生町〇番地〇

契約をした日ではなく、引き渡
した日を記載してください。

※書ききれない場合は別紙

□家屋

□敷地等

（住所）岡崎市康生町〇番地〇

（氏名）八帖 松恵

□家屋

□敷地等

（住所）岡崎市康生町〇番地〇

（氏名）八帖 松恵

申請者以外に相続人がいる場合に記載。

法定相続人であっても、実際に相続をし

ていない人は記載しないでください。

換価分割の場合は✓ ⇒ □

相続人（※8）の数（申請する）

※該当する□に✓

□家屋

□敷地等

（住所）岡崎市康生町〇番地〇

（氏名）八帖 松恵

□家屋

□敷地等

（住所）岡崎市康生町〇番地〇

（氏名）八帖 松恵

申請者以外に相続人がいる場合に記載。

法定相続人であっても、実際に相続をし

ていない人は記載しないでください。

（※3）申請被相続人居

びその敷地等は、被相続人から相続又は遺贈（贈与者の死亡により効力を生ずる贈与を含む。以

下同じ。）が取得をしたものに限る。

（※4）申請被相

遺産分割協議書等にて記載して

いる場合に限る。

（※5）耐震基準

いる場合はチェックしてください。

（※6）家屋の取

りの場合は、工事の請負契約書及び工事費用の請求書や領収書等に記載された当該工

事の完了日

に記載する。

（※7）申請被相続人居住用家屋の敷地等の譲渡は、相続開始日から起算して同日以後3年を経過する日の属する年の12月31日ま

での間にしたものに限る。なお、本申請書を用いての申請は、令和6年1月1日以降に譲渡をしたものに限る。

（※8）相続又は遺贈により申請被相続人居住用家屋とその敷地等のいずれも取得した相続人に限る。

被相続人居住用家屋等確認書

上記について確認しました。

※市区町村記入欄

確認年月日	年 月 日
確認を行った市区町村長	印

愛知県岡崎市

住民票

除票

氏名	男川 藤雄 ⑤	生年月日	昭和 ○年 ○月 ○日	性別	男
旧氏					
世帯主	男川 藤雄	統柄	世帯主 ※記載がなくてもOK		
住所・方書	若宮町○丁目○番地 ④	昭和 ○年 ○月 ○日 転入届出	年 住民となつた 月 日	昭和 ○年 ○月 ○日	
本籍			住民票コード	個人番号	
	令和 6年 9月 ○日 死亡 ⑥	令和 6年 9月 ○日 届出			
備考					

この写しは、消除された住民票の原本と相違ないことを証明する。

令和 7年 7月 ○日

愛知県岡崎市長

○○ ○○

市長
の印

住民票

愛知県岡崎市

1 / 1

住所方書	十王町○丁目○番地 ④と異なる住所
世帯主	<p>※④と同じ住所の場合は、居住実態を確認する場合がございます。</p>

氏名	岡崎 さくら							
旧氏								
生年月日	昭和 ○年 ○月 ○日	性別	女	続柄			住民票コード	
住民年月日	令和 2年 5月 ○日	転入	住定年月日	令和 2年 5月 ○日	住定届出年月日	令和 2年 5月 ○日		
本籍	⑥以前の日						※⑥より後の日の場合は、前住所に住み始めた日がわかる書類が必要です。	
筆頭者								
前住所	愛知県岡崎市若宮町○丁目○番地○						転入	
備考							個人番号	
氏名	**以下余白**							
生年月日		性別		続柄				
				住定年月日			住定届出年月日	
前住所								
備考								
氏名								
生年月日		性別		続柄				
				住定年月日			住定届出年月日	
前住所								
備考								
氏名								
生年月日		性別		続柄				
				住定年月日			住定届出年月日	
前住所								
備考								

この写しは、住民票の原本と相違ないことを証明する。

令和 7年 7月 ○日

⑦以降の日

愛知県岡崎市長

○○ ○○

市長
の印

住民票

コピー不可

1 / 1

愛知県岡崎市

住所 方 書	康生町○番地○ ④と異なる住所
世帯主	※④と同じ住所の場合は、居住実態を 確認する場合がございます。

氏名	八帖 松恵				
旧氏					
生年月日	昭和 ○年 ○月 ○日	性別	女	続柄	
住民年月日	平成 4年 8月 ○日	転入	住定年月日	平成 4年 8月 ○日	住定届出年月日
本籍	⑥以前の日				
筆頭者	※⑥より後の日の場合は、前住所に住み始めた日がわかる書類が必要です。				
前住所	愛知県岡崎市若宮町○丁目○番地				
備考					
氏名	**以下余白**				
生年月日		性別		続柄	
		住定年月日		住定届出年月日	
前住所					
備考					
氏名					
生年月日		性別		続柄	
		住定年月日		住定届出年月日	
前住所					
備考					
氏名					
生年月日		性別		続柄	
		住定年月日		住定届出年月日	
前住所					
備考					

この写しは、住民票の原本と相違ないことを証明する。

令和 7年 7月 ○日

⑦以降の日

愛知県岡崎市長

○○ ○○

市長
の印

不動産売買契約書

不動産の表示

所在	地番	地目	地積(登記簿)(持分)
1. 岡崎市若宮町○丁目	○番		m ²
2. 岡崎市若宮町○丁目	△番 ①		m ²
3.	番		m ²
4.	番		m ²
5.	番		m ²
6.	番		m ²
合計(2筆)			m ²

特記事項

特約

① 買主は2026年○月○日までに建物を解体し建物滅失登記をするものとします。

当該家屋が耐震基準に適合すること又は当該家屋を取壊し等することを確認できる。

売主 岡崎 さくら 八帖 松恵 と買主 矢作 康太 とは
表記不動産の売買契約(以下「本契約」という。)を締結した。その証として本契約書2通を作成し、売主・買主
署(気)名押印のうえ各その1通を保有する。

令和 7 年 4 月 ○ 日

売主 住所

岡崎市十王町○丁目○番地

岡崎市康生町○番地○

氏名

岡崎 さくら



八帖 松恵



買主 住所

岡崎市門前町○番地○

氏名

矢作 康太



宅地建物取引業者・宅地建物取引士

売買代金および支払い方法等

売買代金(第1条)		円
手付金(第2条)	本契約締結時支払い	円
内金(第3条)	第1回 年 月 日	円
	第2回 年 月 日	円
残代金(第3条)	令和 7 年 5 月 ○ 日 ⑦	円
引渡日(第7条)	① 売買代金全額受領日 2.	
手付解除期日(第14条第1項)	令和 年 月 日	
違約金の額(第15条第2項)	1. 手付金の額 2. 売買代金の % 相	
融資利用の有無(第16条)	有 無	
申込先:	融資金額	
融資承認取得期日:	年 月 日 (同条第2項)	円
申込先:	融資金額	
融資承認取得期日:	年 月 日 (同条第2項)	円
申込先:	融資金額	
融資承認取得期日:	年 月 日 (同条第2項)	円
融資利用の特約に基づく契約解除期日(同条第2項)	年 月 日	

引渡日が確定できない場合は
土地の登記事項証明書にて確
認します。

権利部(甲区)(所有権に関する事項)			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者その他の事項
1	所有権移転	昭和48年〇月〇〇日 第〇〇〇〇号	原因 昭和48年〇月〇日売買 所有者 岡崎市〇〇町〇丁目〇番地 男 川藤雄 順位1番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成〇〇年〇月〇〇日
2	所有権移転	令和〇年〇月〇日 第〇〇〇〇号	原因 令和6年9月〇日相続 共有者 岡崎市十王町〇丁目〇番地 持分2分の1 岡崎さくら 岡崎市康生町〇丁目〇番地 持分2分の1 八帖松恵
3	所有権移転	令和〇年〇月〇日 第〇〇〇〇号	原因 令和7年5月〇日売買 所有者 岡崎市〇〇町〇番地〇 矢作康太

証明を行った登録住宅性能評価機関	名 称	印			
	住 所				
	登録年月日及び登録番号				
	登録をした者				
調査を行った建築士又は建築基準適合判定資格者	氏 名				
	建築士の場合	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別		登 錄 番 号	
				登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)	
	建築基準適合判定資格者の場合	一級建築基準適合判定資格者又は二級建築基準適合判定資格者の別		登 錄 番 号	
			登録を受けた地方整備局等名		

4. 証明者が住宅瑕疵担保責任保険法人の場合

証明を行った住宅瑕疵担保責任保険法人	名 称	印			
	住 所				
	指 定 年 月 日				
調査を行った建築士又は建築基準適合判定資格者	氏 名				
	建築士の場合	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別		登 錄 番 号	
				登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)	
	建築基準適合判定資格者の場合	一級建築基準適合判定資格者又は二級建築基準適合判定資格者の別		登 錄 番 号	
			登録を受けた地方整備局等名		

(用紙 日本産業規格 A 4)

※耐震改修した場合

工事請負契約書

1. 工事名称

○○様邸 耐震改修工事

2. 工事場所

岡崎市○○町○○番地○○

3. 工期

着工 令和7年○月○日予定

完成 令和7年○月○日予定

4. 工事請負金額

¥ ○,○○○,○○○ (消費税を含む)

5. 支払方法

着工時

完了時 ¥ ○,○○○,○○○

この契約の証として本書2通を作成し、当事者が記名押印の上、各自1通を保管する。

令和7年○月○日

注文者 住所

氏名

印

請負者 住所

氏名

印

※耐震改修した場合

領 収 書

○○ ○○

様

No.

件名：○○邸改修工事

領収日 2025年○月○日

合計金額 ￥○,○○○,○○○ (税込)

上記、正に領収いたしました。

内訳

税抜金額： ￥○,○○○,○○○

消費税等： ￥○○○,○○○

収入
印紙

株式会社

株式会社○○

〒○○○-○○○

岡崎市○○町○番地○

TEL：0564-23-○○○○

FAX：0564-23-○○○○

担当者：○○ ○○

中部電力マイズ株式会社

電気ご契約廃止のご案内

令和 7年 7月〇日

お申込みいただきましたご契約の内容を、下記のとおりご案内いたしますので、ご確認をお願いいたします。
ご不明な点等がございましたら、上記、弊社担当部署までお問い合わせください。

ご契約名義 男川 藤雄 様
ご使用場所 愛知県 岡崎市 若宮町 ○丁目 ○ ④

お客様番号						ご契約内容		
営業所	住所コード	街区	住居	校	識	契約種別	容量	力率%
ご契約廃止年月日						令和6年12月〇日 ⑥～③の間の日		
記事								

お客様番号						ご契約内容		
営業所	住所コード	街区	住居	校	識	契約種別	容量	力率%
ご契約廃止年月日								
記事								

令和 7年 7月〇日

水道使用証明書

水栓所在地	岡崎市若宮町〇丁目〇 ④
使用者氏名	男川 藤雄
お客様番号	
備考	中止日: 令和 7年 7月〇日 ⑥～③の間の日

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 7年 〇月〇日

岡崎市水道事業及び下水道事業管理者

○ ○ ○ ○

管理者
の印

2025年 7月 ○日

○○ガス株式会社

お客さま情報に関する回答書

お客さまが2025年7月 ○日に申し込まれたお客さま情報の開示等に関し、
次の通りご回答いたします。

記

(お客さま情報の内容)

ガス閉栓証明について

- ① 契約者名 男川 藤雄 さま
- ② 契約者名 岡崎市若宮町○丁目○ ④
- ③ お客さま番号
- ④ 契約年月日 上記契約者名にて、2024年 12月 ○日まで
契約中であった事を証明するとともに、
同年同日付けにて閉栓したことを証明します。

以上

【お問い合わせ先】

※耐震改修した場合

愛知県岡崎市若宮町〇丁目〇一〇

全部事項證明書

(建物)

権利部(甲区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者その他の事項
1	所有権移転	昭和48年〇月〇〇日 第〇〇〇〇号	原因 昭和48年〇月〇日売買 所有者 岡崎市〇〇町〇丁目〇番地 男 川藤雄 順位1番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成〇〇年〇月〇〇日
2	所有権移転	令和〇年〇月〇日 第〇〇〇〇号	原因 令和6年9月〇日相続 共有者 岡崎市十王町〇丁目〇番地 持分2分の1 岡崎さくら 岡崎市康生町〇丁目〇番地 持分2分の1 八帖松恵
3	所有権移転	令和〇年〇月〇日 第〇〇〇〇号	原因 令和7年5月〇日売買 所有者 岡崎市〇〇町〇番地〇 矢作康太

※除却した場合

愛知県岡崎市若宮町○丁目○

閉鎖事項証明書

(建物)

表題部 (主である建物の表示)		調製	不動産番号
所在図番号	〔余白〕		
所 在	岡崎市若宮町○丁目 ○番地		〔余白〕
家屋番号	○番		〔余白〕
① 種 類	② 構 造	③ 床 面 積 m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕
居宅			昭和48年○月○日新築 ②
〔余白〕	〔余白〕	〔余白〕	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成○○年○月○○日
〔余白〕	〔余白〕	〔余白〕	令和7年7月○日取壊し ③ 〔令和7年7月○日 同日閉鎖〕

権利部 (甲区) (所 有 権 に 関 す る 事 項)

順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権保存	昭和48年○月○日 第○○○○号	所有者 岡崎市若宮町○丁目○番地 男 川 藤 雄 順位1番の登記を移記
	〔余白〕	〔余白〕	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成○○年○月○○日
2	所有権移転	令和6年○月○日 第○○○○号	原因 令和6年9月○日相続 共有者 愛知県岡崎市十王町○丁目○番地 持分2分の1 岡崎 さくら 愛知県岡崎市康生町○番地○ 持分2分の1 八帖 松恵
3	所有権移転	令和7年○月○日 第○○○○号	原因 令和7年5月○日売買 所有者 岡崎市門前町○番地○ 矢作 康太

※耐震改修した場合

別添4 耐震基準適合証明書様式

証明申請者	住所	
	氏名	
家屋番号及び所在地		
家屋調査日	年 月 日	
適合する耐震基準	1 建築基準法施行令第3章及び第5章の4の規定 2 地震に対する安全性に係る基準	

上記の家屋が租税特別措置法施行令第42条第1項に定める基準に適合することを証明します。

証明年月日	年 月 日
-------	-------

1. 証明者が建築士事務所に属する建築士の場合

証明を行った建築士	氏名	印	
	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)
証明を行った建築士の属する建築士事務所	名称		
	所在地		
	一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別		
登録年月日及び登録番号			

2. 証明者が指定確認検査機関の場合

証明を行った指定確認検査機関	名称	印		
	住所			
	指定年月日及び指定番号			
	指定をした者			
調査を行った建築士又は建築基準適合判定資格者	氏名			
	建築士の場合	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)
	建築基準適合判定資格者の場合	一級建築基準適合判定資格者又は二級建築基準適合判定資格者の別	登録番号	登録を受けた地方整備局等名

3. 証明者が登録住宅性能評価機関の場合